

参考資料 1

第1回みなと環境部会・物流まちづくり部会での意見及び対応方針

みなと環境部会

意見		対応及び対応方針案	検討結果
項目	内容		
都市・住民	市街地から緑地等へのアクセスの改善が必要。	取組(案)2 - の取組内容「人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進」として対応します。	資料2 P17
	緑地間等のネットワーク化(点から線へ)が必要。	取組(案)2 - の取組内容「人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進」として対応します。	資料2 P17
	公園に付加価値(例えばバーベキューが出来るなど)を付けることも必要。そのためには利用者の声を聞くことが必要。	取組(案)2 - の取組内容「人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進」として対応します。	資料2 P17
	まちづくりのためには、市民を先導する仕掛けや中心となる“キーマン”を探し出すことが重要。	取組(案)2 - の取組内容「参画と協働による「みなとまちづくり」の推進」のとして対応します。	資料2 P19
	千歳運河周辺の整備については、JR四日市駅周辺の活性化ともリンクした市の連携が必要。	取組(案)2 - の取組内容「四日市市等と連携した「みなとまちづくり」の推進」として対応します。	資料2 P19
	人と車、車とトレーラーの動線を分けるみなとづくりが必要。	港湾計画を作成する段階で、検討し、整理していきます。	資料2 P17
	市民の皆さんが、港湾活動等の港の姿を見られるようにすることが必要。	取組(案)2 - の取組内容「地域への情報発信・情報共有の促進」として対応します。	資料2 P18
	若者たちに空き倉庫を太鼓の練習場に開放するなど港湾施設を市民に有効活用してもらうことが必要。	取組(案)2 - の取組内容「参画と協働による「みなとまちづくり」の推進」の実施にあたって対応します。	資料2 P19
環境	埋立が予定されている既存港湾計画の見直しも含めて、自然海浜、干潟の保全の取組が必要。	取組(案)3 - の取組内容「自然海浜・干潟の保全」で対応します。	資料2 P21

自然の再生や創出、また水質の改善については、一朝一夕には行かない。専門家との連携が必要。	取組(案)3 - の取組内容「自然海浜・干潟の保全」および「伊勢湾再生に貢献する海域環境の改善」として対応します。	資料2 P21
景観に配慮した計画の推進が必要。	取組(案)3 - の取組内容「良好な港湾空間の保全・創出」として対応します。	資料2 P23
水質の改善については、CODの指標だけではなく、窒素やリンなどからの評価も必要。	施策の実施にあたって十分留意するとともに、「伊勢湾再生行動計画」とも緊密な連携を図りながら進めてまいります。 また、窒素やリンのデータを資料編に追加しました。	資料2 P22
多様な主体との連携は重要。但し、市民を巻き込んだ取組を進めるためには、成果が見込めるものが良い。	取組(案)3 - の取組内容「伊勢湾再生に貢献する海域環境の改善」として対応しました。	資料2 P22
四日市港のCO2削減への取組の具体化が必要。	取組(案)3 - の取組内容「地球環境問題(CO2等削減)への対応」として対応します。	資料2 P24
CO2削減を進めるには、企業の意識向上も含めてモーダルシフトの推進等の施策を本構想にしっかり位置づけることが必要。	取組(案)3 - の取組内容「地球環境問題(CO2等削減)への対応」として対応します。	資料2 P24
四日市港も循環型社会の形成に一役を担うことを十分認識しながら静脈物流の取組を推進して欲しい。	取組(案)3 - の取組内容「循環型社会への貢献」として対応します。	資料2 P25

意見		対応及び対応方針案	検討結果
項目	内容		
全般	霞の港（霞ヶ浦地区）と千歳の港（四日市地区）の機能分けが必要。	「機能別のゾーニングの考え方」検討するうえで整理しました。 取組(案)1 - の取組内容「企業ニーズに対応した港湾施設向上」として対応します。	資料2 P26 資料2 P8
	人間社会のインフラに対する「港の貢献」のアピールが必要。	取組(案)2 - の取組内容「地域への情報発信、情報共有の促進」として対応します。	資料2 P18
	ハードができるまでの間、ソフト面でどう代替えできる工夫をしていくのか。	港湾計画を作成する段階において、検討していきます。	第3回以降の委員会で提示します。
	これからは、環境に配慮した計画づくりが必要なのではないか。	取組(案)1 - の取組内容「企業ニーズに対応した港湾施設向上」として対応します。	資料2 P8
	全体計画をまとめる中で、役割分担を明確化しておく必要がある。	港湾計画を作成する段階で、検討し、整理していきます。	第3回以降の委員会で提示します。
	施設整備にかかる費用対効果を厳しく見ていく必要がある。	港湾計画を作成する段階で、検討し、整理します。	第3回以降の委員会で提示します。
	機能を貼り付けていく中で、10年後に整備完了するとしたら、それまでの間、どうするのか、という仕組みづくり及びそれを進めるための役割分担を盛り込む。	港湾計画を作成する際に整理していきます。	第3回以降の委員会で提示します。
	投資を抑え、機能を充実させる工夫が必要。	取組(案)1 - の取組内容「バルク貨物とエネルギー供給への対応と充実」及び「企業ニーズに対応した港湾施設の向上」として対応します。 引き続き、港湾計画を作成する段階においても、参考とします。	資料2 P7 資料2 P8
物流	霞4号幹線の整備促進が必要。	取組(案)1 - の取組内容「スーパー中枢港湾としての機能充実強化」として対応します。	資料2 P5

	8 1号耐震バースの整備促進が必要。	取組(案)1 - の取組内容「スーパー中枢港湾としての機能充実強化」及び取組(案)1 - の取組内容「防災対策の推進」として対応します。	資料2 P5 資料2 P13
	W 2 2、W 2 3岸壁の増深対応が必要。	取組(案)1 - の取組内容「バルク貨物とエネルギー供給への対応と充実」として対応します。	資料2 P7
	エネルギー港湾としての施設整備も重要である。	取組(案)1 - の取組内容「バルク貨物とエネルギー供給への対応と充実」として対応します。	資料2 P7
	内航海運の活用を検討してはどうか。	取組(案)1 - の取組内容「企業ニーズに対応した港湾施設の向上」として対応します。	資料2 P8
	社会的要請が高いグリーン物流は、もっと取組として強調すべき。	取組(案)1 - の取組内容「企業ニーズに対応した港湾施設の向上」及び取組(案)3 - の取組内容「地球環境問題(CO2等削減)への対応」として対応します。	資料2 P8 資料2 P24
	霞ヶ浦地区から、南向きの道路の渋滞対策が必要。	取組(案)1 - の取組内容「スーパー中枢港湾としての機能充実強化」として対応します。	資料2 P5
	石原地区の土地については、近々の高速道路網の整備に合わせた企業立地の需要も考えると、どう使っていくのかを早期に取組必要がある。	取組(案)1 - の取組内容「背後圏の維持活性化への支援」及び取組(案)3 - の取組内容「循環型社会への貢献」を検討する際の参考としました。	資料2 P9 資料2 P25
	浚渫土砂の捨て場として、沖の島の埋立を少しでも早くしていき、ここに道路を位置づけてはどうか。	浚渫土砂については、当面は石原地区において対応していきたいと考えております。 道路については、取組(案)1 - の取組内容「スーパー中枢港湾としての機能充実強化」として対応します。	資料2 P5
都市・住民	まちづくりを進めるには、継続する仕組みや推進役が必要。	取組(案)2 - の取組内容「参画と協働による「みなとまちづくり」の推進」として対応します。	資料2 P19

<p>現有観光資源をどう生かしていくのか、検討が必要。</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「地域への情報発信、情報共有の促進」及び取組(案)3 - の取組内容「良好な港湾空間の保全・創出」として対応します。</p>	<p>資料2 P18 資料2 P23</p>
<p>四日市地区(千歳)は、行きにくさが、課題。行きやすい何か、そういう整備が必要。</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進」として対応します。</p>	<p>資料2 P17</p>
<p>まちづくりに色んな人が関わっていく必要があるが、それには計画の検討が具体的な動きに繋がるのが重要(財政面も含め)</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「四日市市と連携したみなとまちづくりの推進」及び「参画と協働によるみなとまちづくりの推進」として対応します。</p>	<p>資料2 P19</p>
<p>まちづくりは、いろんな部署を横断的に動く必要がある。行政の横の繋がりが大切。</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「四日市市と連携した「みなとまちづくり」の推進」として対応します。</p>	<p>資料2 P19</p>
<p>四日市地区は、現状の港の風景や、作業の状況、船の状況でも、十分魅力がある。文化財なども活用しながら安全に回遊的なことができれば。</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「地域への情報発信、情報共有の促進」及び取組(案)3 - の取組内容「良好な港湾空間の保全・創出」として対応します。</p>	<p>資料2 P18 資料2 P23</p>
<p>緑地など施設の整備について、点ではなく、線で結ぶようなことをして頂きたい。(ネットワーク化)</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進」として対応します。</p>	<p>資料2 P17</p>
<p>中心市街地に近い四日市地区に耐震強化岸壁が必要。</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「災害復興活動への支援」として対応します。</p>	<p>資料2 P15</p>
<p>分かりやすく、誰でも行ける、歩いて行けるプロムナードがあり、ショッピングも出来るというのがまちづくりの一環としてのこれからの港である。</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進」として対応します。</p>	<p>資料2 P17</p>
<p>全体計画をまとめる中で、官民の役割分担を明確化しておく必要がある。</p>	<p>取組(案)2 - の取組内容「参画と協働によるみなとまちづくりの推進」として対応します。役割分担は、港湾計画を作成する段階で整理します。</p>	<p>資料2 P19 役割分担は、第3回委員会以降に提示します。</p>